

ふれあい



●2004 ●Summer ●Vol.5 ●



表紙によせて

患者様の願いが叶えられますようにと、七夕飾りを作りました。五階西病棟は、最上階で最高に素晴らしい景観を眺める事ができます。特に病室、廊下から見える朝日と一面を真っ赤に染める夕日は、感動的で患者様、スタッフに癒しと安らぎを与えてくれています。じめじめとした梅雨も過ぎ去り、暑い夏が到来しましたが、この素晴らしい景観に負けないようスタッフ一同、急性期・慢性期看護に力を合わせ頑張ります。

5階西病棟 橋本 美喜子

理念と基本方針

＜理 念＞ 私たちは医療の担い手としての責務を自覚し、研鑽を重ね「人と人とのふれあい」を大切にし、地域の住民の皆様に一層の信頼を得られる医療を提供し地域社会に貢献します。

- ＜基本方針＞
1. 患者様の立場を尊重し納得と同意に基づく医療を実行します。
 2. 地域の中核病院として地域の皆様の診療、健康保持、健康増進に努めます。
 3. 医療技術と知識の習得に努め良質で高度な医療を提供出来るよう努めます。

病棟リフレッシュ! アメニティに

3階病棟



広々とした南向きの個室



観察室・個室・大部屋へとつづいています



スタッフステーション

平成16年5月1日より3階病棟の病床数が22床より31床に増床されました。

個室はゆったりとしたスペースで、個別空調があり、快適な温度調節が可能です。大部屋は明るく、間接照明や軟らかい材質の床などの工夫がされており、療養環境は最適です。そして、スタッフステーションはいつでも気軽に声を掛けていただける様にオープン化され、隣接して観察室が出来ました。それにより、いつでも患者様の状態が把握しやすくなり、



万全の体制で患者様の援助が出来るようになりました。

新しくなった3階病棟を是非一度見学にいらして下さい。スタッフ一同笑顔でお迎えいたします。

3階病棟 田上 直美



スタッフステーションに隣接する観察室です



配慮した明るく開放的な環境になりました。

4階病棟



患者様同士ゆっくり楽しくお食事
できますようにオープンにしました。



オープンになったスタッフステーションです。
お気軽に声をおかけ下さい。

亜急性期入院病床を導入

6月1日より急性期治療を経過し、
在宅復帰を目的とした患者様の
ニーズに沿えるよう、新たに亜
急性期入院病床を4階病棟の10床
に設置いたしました。

4階5階病棟に広々とした個室的2床室を設置



パーテーションによりプライバシーを配慮した二人部屋etc.

5階病棟



ドリームシャワーが設置されました。

6月にドリームシャワー(介助浴槽)が設置されました。これは、オートシャワーシステムで、洗浄からローションまでを自動で行うことができます。患者様の個々の状態に合わせることができます。心地良い入浴感やマッサージ感を感じると好評で「お風呂のように気持ちが良い」「肌がつるつるする」という言葉が聞かれます。また移動の際の患者様への負担も軽くなりました。より快適な入浴環境で患者様に満足してもらいたいと思います。

5東病棟 岡田 美喜子

リハビリテーション専門医師の診察を始めました。

2月より毎週金曜日に倉敷中央病院リハビリテーション科竹中晋医師の診療を
はじめました。主に内科系の様々な障害を有する入院患者様の機能改善、日常生活
自立に向けた診療、指導をおこなっています。

退院後の生活についてもお気軽にご相談下さい。

リハビリテーション室 奥山 義浩



倉敷中央病院リハビリテーション科
竹中 晋 医師

新・任・Dr.紹介

平成16年6月1日付けで上坂副院長(内科)が倉敷リバーサイド病院に着任されました。

先生のご紹介にいくつかの質問をしてみました。

ふれあい隊：先生の生まれ育った所は？

上坂先生：生まれて18年間ずっと岡山県玉野市です。

しかし医学部を卒業後、横須賀共済病院、姫路赤十字病院、と岡山を離れ、岡山大学医学部で博士号取得後、再び岡山を後にし、香川県三豊病院、山口県国立岩国病院を経て、約19年ぶりに故郷の岡山に戻ってきました。

ふれあい隊：岡山は変わりましたか？

上坂先生：新しい道はできているし、建物も随分変わり、車が多くて混雑することにビックリしました。

病院のある水島は未知の場所で初めは通勤できるかどうか不安でした。

ふれあい隊：迷い子にならなくてよかったです。先生のご趣味は？

上坂先生：海が近いので、幼少のころから、水泳はやっていましたし、草野球、柔道、大学時代はボートなどいろいろやっていました。今は以前やっておりましたゴルフにトライしようと思っています。

ふれあい隊：多趣味なんですね。

上坂先生：いやいやスポーツ万能ってわけではないんですよ！ただやっていただけで…上手ってわけではないんです。

ふれあい隊：ご謙遜を！(笑)

ふれあい隊：先生の将来の夢は？

上坂先生：今はマンションに住んでいるので、縁のある一戸建て庭付きの家に住みたいですね！

ふれあい隊：私達と一緒に。（笑）

ふれあい隊：先生の倉敷リバーサイド病院での抱負をお聞かせ下さい。

上坂先生：専門は呼吸器なので、肺ガン・喘息・結核等、CTやCR等による画像診断で、患者様のためになる医療にあたりたいと思っています。

ふれあい隊から一言：とっても気さくで庶民的な、明るい印象の上坂副院長でした。



上坂 好一 副院長

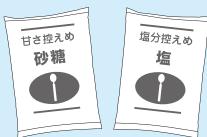


生活習慣病を予防する食事

その③ うまい広告にだまされない — 食品に対する勘違い —

宣伝広告には、その商品を買ってもらうためのキャッチコピーがあります。中にはまぎらわしいものもあるため、勘違いしたまま食べていると、大変なことになります。間違いやすいものをあげてみました。

「甘さ控えめ」
「塩分控えめ」



どちらも従来品に比べて、
ということで何の基準も
ありません。

「脂肪がつきにくい油」



脂肪がつかないではありません。
また吸収されにくいわけでもないので、
エネルギーは普通のサラダ油と同じです。

「血糖が気になる方に」のお茶



糖質の吸収をおだやかにしますが、
血糖が下がるものではありません。

このような宣伝文句より、食品の表示を読むことをおすすめします。

栄養治療室 廣畠 順子

整形外科藤原医師が副院長に就任

このたび2004年6月1日付けで副院長に就任いたしました。整形外科医としての任務だけでなく患者さまに喜んでいただける活気ある病院作りを目指して、副院長として微力ではございますが尽力していきたいと思います。

当院に合った急性期型医療の更なる拡充を画るとともに、高齢者の患者様に必要とされる医療の充実も目指していきたいと思います。また一方では、倉敷中央病院との連携と同様に近隣の病院との連携も大切にし、地域の核として地域の皆様の健康のため当院の能力を余すところなく発揮できるよう頑張りたいと思います。内においては医師をはじめすべての職員が垣根を越えて協力し合って、質・量ともに今まで以上の医療サービスを提供し、楽しく、心に輝きを持って働ける病院を目指して行きたいと思います。

皆様のご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



藤原 英一 副院長

医療ソーシャルワーカーをご存知ですか？

福祉制度や保険制度などの社会保障制度を活用し、安心して入院生活や在宅生活がおくれるようお手伝いさせていただくのが医療ソーシャルワーカーです。



- ・退院後の生活に不安がある
 - ・介護保険制度について知りたい
 - ・医療費について心配なことがある
 - ・高額療養費などの制度について知りたい
 - ・福祉制度について知りたい
 - ・家族が困っている
- など、何でもご相談下さい

<ご利用方法>

- ☆ ご相談は一切無料です。
- ☆ 相談内容について秘密は厳守しております。
- ☆ お気軽においでいただくな、外来・病棟スタッフにお尋ね下さい。
- ☆ お電話でもご相談は可能です。

<受付時間> 月～金 9:00～16:00
(土 9:00～12:00)

※できるだけご予約をお願いします。時間についてはお尋ね下さい。

<場所> 外来1階 介護支援センター内

<電話> 086-448-1111(代)
医療ソーシャルワーカー 山崎 紀子



Dr. だより NASHの話

現代日本では糖尿病、高脂血症、肥満などのいわゆる生活習慣病が増加しており大きな社会問題となっていますが、肝臓病の領域においても、この生活習慣病の増加は脂肪肝症例の増加という形で表れています。一般に脂肪肝は進行性の病気ではなく、生活習慣の改善により良くなると考えられています。ところが脂肪肝の中には、生活習慣の改善にもかかわらず良くならないで、肝機能異常が持続しやがて肝硬変や肝癌へと進展する通常の脂肪肝と違う症例があることが分かってきました。この病気を私たちは非アルコール性脂肪性肝炎(nonalcoholic steatohepatitis: NASH: ナッシュ)と呼んでいます。最近学会でも話題になり、テーマとして取り上げられることが多いっています。



内科 馬場 伸介

この病気の診断は最終的には肝臓の組織検査を行わないとできませんが、飲酒家でないことや他の肝臓病、例えばウイルス性肝炎、自己免疫性肝疾患などを除外することが大切です。原因は今のところよく分かっていませんが、第一段階としてまず脂肪肝が存在し、第二段階として何らかの要因が加わりNASHに進展すると考えられています。

治療法ですが基本的には食事・運動療法で体重を減らすことといわれていますが、薬物療法もあります。稀ですが腹水のある肝硬変になった場合に生体肝移植を行った症例もあります。



脂肪肝で肝機能が上がっていますといわれ、悪性の病気でないから大丈夫だろうと安心して放置していると、知らないうちに肝硬変や肝癌になっていたということもあります。思い当たる方はお気軽に相談にお越しください。

乳ガン検診にマンモグラフィ導入

マンモグラフィとは乳房のエックス線撮影のことです。特に40歳以上の方では乳房の視触診と併せて行うことが乳がんの早期発見に有効とされています。

よりよいマンモグラフィを撮るために精度管理された専用の装置と受診者の方のご協力が必要です。当院では高性能の乳房撮影装置を導入し、定期的な品質管理を行い、撮影は専門の女性技師が行いますので安心して検査を受けていただけます。

*尚JFEグループの方、家族の方は健康診断時にご希望により撮影できます。

放射線検査室 粕谷 美由紀



K R H ニュース

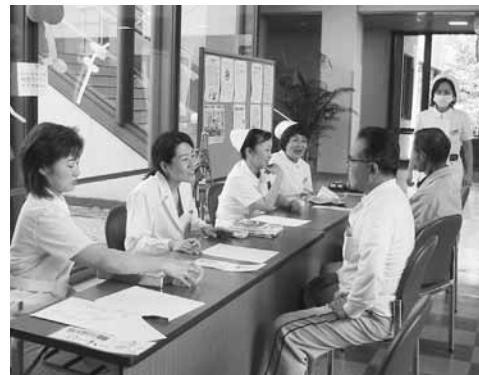
5月12日は病院の日・看護の日

この日はナイチンゲールの誕生日です。皆様ご存知でしたか？

当院でも一階フロアで血圧・体脂肪・血糖値・骨塩定量測定や歯科相談、栄養相談を行ないました。特に骨塩定量は好評で「測定値が良かったです。」とニコニコしながらデータを見せて下さる方もいらっしゃいました。短い時間ではありましたが、皆様に喜んでいただけました。

来年も実施予定ですので、皆様是非ご参加下さい。お待ちしております。

外来 吉田 奈津江



Voice職員の声



私達、新人です。どうぞ宜しくお願いしま～す。



倉敷リバーサイド病院に就職して半年が経ちました。新しい環境の中で、毎日緊張の連続でしたが、この病院での生活にもようやく慣れてきました。

私は、眼科で検査や訓練、眼鏡合わせなどをする視能訓練士です。地域密着型のこの病院で、患者様に100%満足していただけるような視能訓練士であるために、「正確かつ迅速に」をモットーに、私自身も常に100%の気持ちで頑張っていきたいと思っています。

眼科外来 嘉数 吏紗



就職してから1ヶ月があつという間に経過しました。最初は、病院内の場所もよく分からず迷ったり、いろいろなことに対して戸惑うことが多かったです。最近では、看護業務に少しづつ慣れてきています。まだ、慣れなくて失敗することもあり、先輩方に教えてもらっています。

これから一歩ずつ確実にいろいろなことを覚えていき、出来るかぎり頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

5階西病棟 奥村 和美



病院に就職し、あっという間に2ヶ月間が過ぎました。諸先輩方から「もう仕事には慣れたか」と尋ねられるたびに、「うーん、まだまだかな」と自答しております。新人として患者様へ何ができるかと日々、自問しているところです。

今期間は新人ならではの視線で、患者様や他の物事について触れることのできる機会だと思います。いつまでも今の視線を忘れることなく、質の高いリハビリテーションを目指して頑張っていきたいです。

リハビリ 三宅 正志



入社して2ヶ月経ち、臨床に出て看護の大変さや責任の重さを感じています。

机上で聞いたことしかない援助を実施したり、患者さんを目の前にして自分は何をするべきか優先順位がつけることができずスムーズに仕事が進まなかったりとまだまだ失敗することが多く嫌になることもあります。しかし、困ったときは周りのスタッフの方たちが声をかけてくれアドバイスをくれたり、実際に実施して見せてくれたり熱心に指導してくださるので少し努力して頑張ってみようという気持ちになれます。

まだまだ身につけていかないといけない技術はたくさんあり、大きな壁にぶつかることも失敗することもあると思いますが、一生懸命頑張りますので皆さんよろしくお願いします。

3階病棟 横本 美穂

外来診療のご案内

(※診療開始: 9時)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○	○	○	○	○	
	16:30~18:30	○		○		○	
外科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○		○	○		
	16:30~18:30	○		○			
整形外科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○		○			
	16:30~18:30	○		○			
小児科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○	○	○	○	○	
	16:30~17:30	○		○		○	
眼科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○			○	○	
	16:30~18:30	○					
耳鼻咽喉科	8:30~11:30						○
	16:30~18:30	○					
歯科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	13:30~16:30	○	○	○	○	○	
	16:30~18:30	○				○	



■編集後記■

夏はて気味の私の分までお二人がガンバって下さり、無事発行する事ができました。胃の検診にこられた方が、「これが、ビールだったならあ…」とおっしゃいました。今年の夏は、本当によく冷えたビールが美味しいですが、皆様お体には、十分にお気を付け下さい。

放射線検査室 近藤 義昭

暑い日が続きますが、アテネオリンピックや高校野球で頑張っている選手を思うとそうも言ってられませんね。あとは、タイガースが熱くなってくれれば…。

薬剤室 阿河 輝雄

暑い暑い夏です!直射日光による皮膚がんにからないように、日焼けに注意しましょう。夏の暑い日の10時から14時まではあまり出歩かない方がよさそうです。幸い?にも私は、海にも行けず日焼けすることもなく白い?ままで。『長袖シャツを着て!』『日焼け止めクリームを塗って!』『つばの広い帽子を被って!』ふれあい編集も終わり、今から出かけます!

臨床検査室 渡部 ゆかり

財団法人 倉敷中央病院
倉敷リバーサイド病院

〒712-8007

倉敷市鶴の浦2丁目6番11号

TEL 086-448-1111

FAX 086-448-1251

URL <http://www.kchnet.or.jp/krh/>

発行者: 楠本 亨

編集責任者: 松下 忠史

70900920⑤